

# 丹沢・玄倉川本流 沢登り

【日程】 2019年6月19日(水) 晴れ

【メンバー】 L上茂、鈴木憲、澤田路、石橋、勝田、清野、平野、松本、宮城、秋山、森田(記)

【コース】 秦野駐車場 8:20-玄倉川入渓 9:40-壇堤 1-モチコシ沢出合-脱渓 16:20

## 【記録】

当初心配されていた天気予報も晴れに変わり決行となった玄倉川の沢登り。

ちば山に入会して初の沢登り。初めてお会いする先輩方もいて嬉しかった♪

とても楽しみだったが、やはり沢に関しても未熟な私としては不安や緊張もありありでの参加となった。



〈ベテラン先輩方といざ出発！頼もしい！！〉

★玄倉川はダムが出来る前は「丹沢黒部」と呼ばれ、遡行や下降は熟練者のみがたどれる豪快なルートだったらしい。今では、このダムのおかげで癒しの沢登りを楽しめるようになった。水量もそれほど多くなく透き通ったブルーの沢歩きが出来る癒しの沢、ユーシン渓谷。

\*9:40 玄倉川入渓。沢装備を装着し、装備や使い方のチェックをしてもらう。

\*10:00 入渓後、1回目渡渉。先輩方からご指導頂きながら、ここで渡渉訓練をする。



\*11:25 3段壇堤。初めて目にする壇堤だった。また緑や沢がキレイで癒された。



\*13:05 モチコシ沢出合。沢を入れて行くと大瀑 60mの滝。細いゴルジュが結構怖かった…。  
出合から先は、白い岩と青い水が綺麗だったが水量が多く釜もすごいことになっていた。



\*14:00 出合を過ぎた辺りから大変な沢登りが始まり、冷たい水に加えスラブに大岩、深釜が現れる。



\*16:00 馬蹄形ゴルジュも後半戦?! お助けスリングと共にジャンプ、大岩を馬乗りにもスラブ!!



\*16:10 アッチ沢から林道へ。

\*16:20 脱溪。靴を履き替え駐車場へ戻る。

★玄倉川本流は、ブルーの沢と緑 そして白い岩が綺麗な癒される沢だった。

馬蹄形ゴルジュからは、深い沢に入ったり岩をよじ登ったり…3人で組んで渡渉すること十数回…お助けロープやスリングを必死で掴んだり…とヒヤヒヤする場面も多々あったがとても楽しかった。

きっとこの楽しさは、沢の癒しや美しさ☆はたまた滑る岩を渡る登るなどの怖さ、水の冷たさをみんなで共感しながら無事に沢登りを終えられたからなんだろうと思う。

最後に、リーダーおよび先輩方に頼りっきりになってしまったことを反省…。そして感謝感謝!!

皆様、本当にありがとうございました!!

